

特許紹介

第24巻第10号 昭和13年10月

コンクリート暗渠施工法

(特許第12504号 特許権者 野崎富一)

此の発明は特許第121731号(本誌23—12本欄参照)を改良した追加特許発明で、圧力流体で膨張する芯型(5)の浮動を阻止するのに芯型に適合して彎曲する鉄(13)板を使用したもので、これに依つて原特許発明より特に大径の暗渠を築造するのに適してゐる(図-1)。

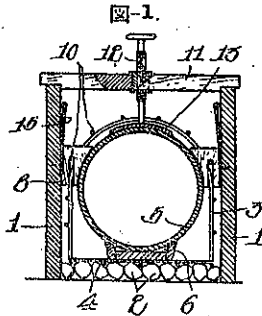


図-1.

堅坑掘鑿装置

(特許第125503号 特許権者 イダホ、ネリランド、マインズ、コーポレーション)

此の発明は堅坑掘鑿装置の改良で、大径例へば5呎又はそれ以上の堅坑を掘鑿するに適せしめたものである。円筒形操縦室(1)の中心に原動軸(2)を懸垂し、其の軸の下端に鑽心機(3)を固定し、鑽心機の長さを其の直径より大ならしめ、操縦室内に前記原動軸の回転装置を設けたものである。鑽心機の長さを直径より小ならしめないのは、龜裂は最短距離に沿ひて發生するから若し長さが直径より小ならば龜裂線若くは龜裂面は縦方向に起るからである(図-2)。

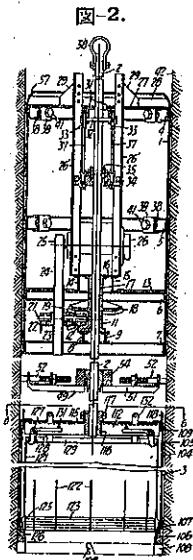


図-2.

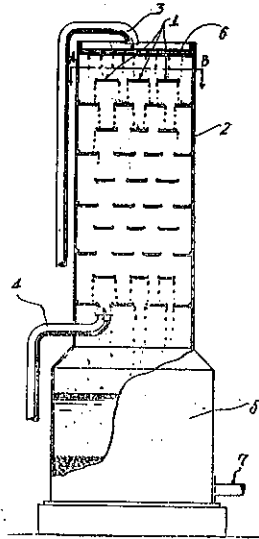
浄水装置

(特許第126708号 特許権者 津田俊次郎)

此の発明は、両側の縁邊から水を滴下するやうにした細長板(1)を適宜間隔を置いて並列し、其の下方に順次上位の細長板の縁邊より落下した水滴を承ける爲交互

喰違に並列重設した淨水装置であつて、之に依り空氣の通路を擴大し水滴の氣隙表面と其の時間とを大ならしめたものである(図-3)。

図-3.

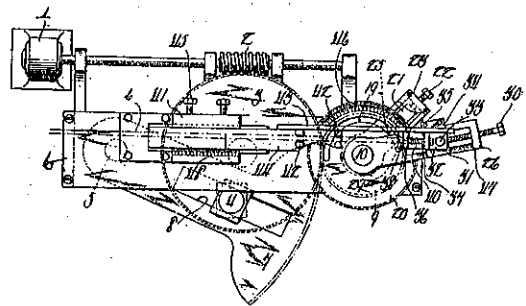


鉄筋曲げ機

(特許第126722号 特許権者 小阪謙治外2名)

此の鉄筋曲げ機は操作容易で且つ僅少な動力であらゆる角度並に曲げ半径に鉄筋を曲げ得るやうに考案したもので、曲げやうとする鉄筋部分の一端を固定的に挾持し、他端を可動受支鉤(38)で挾持し、之を作用するには往復回転すべき調節齒輪(20)に可變的に

図-4.



装着した角度調節器(23)を用ひ、その回転角度を制限するものである(図-4)。

砂礫の如き硬土層をも穿通して地層中に

コンクリート杭を埋築する方法

(特許第126774号 特許権者 鈴木正男)

此の方法は先づ外管(1)の下端に金網のやうな可撓強靱な袋体内に硬化しないセメントモルタルを装入した沓体(16)を密嵌し、内部の空氣が外部に自由に逃げ得るやうにして外管を槌打して地層中に打込み、途中に硬土層にぶつかつた時は硬土芯を沓体と共に外管内に圧

図-5.

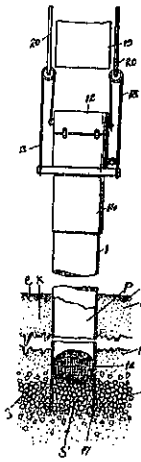
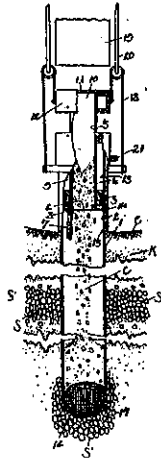


図-6.



入しつゝ進行して打込みを終り、次いでピストンの運動等に依り圧力気体で管内に圧入した硬土芯と管体を管外に強圧排出せしめ、後に外管を引抜きつゝコンクリートを挿入して杭体を築造する方法である(図-5, 6)。

タールの結合剤性質を改善する方法

(特許第 125057 號
特許権者 イ, デ, フアルベンインツストリーアクチエンゲゼルシャフト)

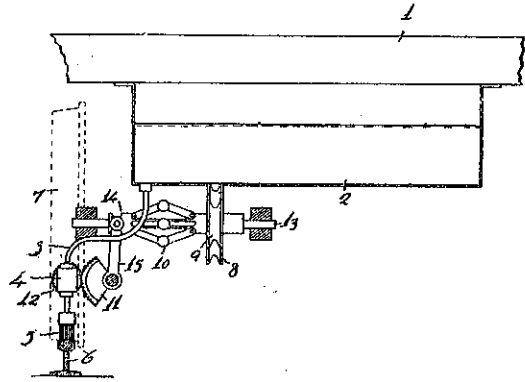
此の發明は比較的高温に加熱せられたタールに鹽素處理されないヴィニール重合体 10 分の數%をそのまま或は溶剤中に完全に溶解して混和する方法であつて、これに依りタールの結合剤性質を改善したものである。

軌道表面防光劑塗布若くは撒布裝置

(特許第 195978 號
特許権者(發明者) 山田 眞)

此の發明は、軌道表面に於て光線を反射することを阻止して空襲の目的物若くは誘導物となる不利を容易に免れしめんとして考案した裝置で、車体(1)下に防光劑

図-7.



塗布又は撒布器(5)を設け、之を調節弁(4)及管(3)を介して防光劑容器(2)に通せしめ、車輪軸より調帶等を介して回転を受ける遠心球裝置(10)の摺動環(14)の移動に依り調節弁を開閉し、車輛の進行速度に關せず略一定度の防光劑を塗布又は撒布するものである(図-7)。

(附) 登録實用新案

- | | | |
|----------|------------------------|---------------------------|
| 道路補強材 | (第 274453 號
實用新案權者) | 公告 13 年第 209 號
淺井辰二 |
| 組立下水渠 | (第 274813 號
實用新案權者) | 公告 13 年第 4164 號
山中實男 |
| 鑿井用組合せ木管 | (第 274030 號
實用新案權者) | 公告 13 年第 389 號
松本三年外一名 |
- (編輯部)